

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称
平成28年度第3回水戸市健康づくり推進協議会
- 2 開催日時
平成28年11月17日（木）午後2時00分から午後3時00分まで
- 3 開催場所
水戸市保健センター2階 予防接種室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 原毅，土井幹雄，青木かを里，猿田範雄，大澤賢祐，澤則子，安齊昭子，
矢田部秀夫，田上恵子，石渡勇，堀江恵子，田中真己
 - (2) 執行機関 根本一夫，大曾根明子，川津英臣，清水圭子，谷津好行，畔野洋一，
小林秀一郎，岡部裕子，龍田晴美，青野朱実，加藤正恵，谷津洋子，
澤島暁子，筒井貴恵
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について（公開）
 - ア 報告事項
水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について
 - イ 議事事項
水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）について
 - (2) その他（公開）
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
 - ・平成28年度第3回水戸市健康づくり推進協議会次第
 - ・水戸市健康増進・食育推進計画（第2次）（素案）
 - ・水戸市健康づくり推進協議会（H28.10.6）における意見への対応等について

9 発言の内容

議長 議題に入ります。本日の議題は1件です。前回の会議から見直した部分について、事務局より説明をお願いします。

執行機関 (「水戸市健康づくり推進協議会 (H28. 10. 6) における意見への対応等について」を基に、見直した素案内容について説明)

議長 内容について説明がありました。御意見や御質問がありましたらお願いします。大分グラフも見やすくなりましたね。

___委員 16 ページから 18 ページのアンケートについて、凡例のマークが小さくて見づらいので、大きくしてはどうでしょうか。それと、52 ページの目標指標について、食事バランスガイドなど、前回あったものを外した理由は何でしょうか。

執行機関 目標指標を2個から3個に統一しました。他計画でもそのようになっているので、庁内会議で意見をもらい、見直ししました。

___委員 57 ページや 59 ページについてですが、23 ページの学校給食での地場産物の利用について、平成 22 年度は 40.3%で、平成 27 年度は 50.3%で目標達成したので、今回の目標指標から外したのでしょうか。学校給食での目標を 50%で掲げてよいのではないのでしょうか。残食についても目標指標に残してもよかったのではないのでしょうか。それと、35 ページのがん検診対象者についてですが、未受診者対策で、民間に委託し勧奨していると聞きましたが、成果は見えたのでしょうか。目標 40%に向けての現在の取組について教えてください。

執行機関 教育委員会でも、地場産物について理解し、食べてもらえるよう献立の工夫をしています。また今後、給食を残す理由の分析を進める予定ということで、目標指標については載せないこととしました。水戸市のがん検診につきましては、本年度の取組といたしましては総合健診協会とタイアップし、特定健診と一緒にがん検診未受診者へのはがきを出しました。また、目標達成についての取組といたしましては、29 ページにありますように、ターゲットを絞って効果的な施策をリーディングプランとして実施し、受診率を上げていきたいと思えます。

___委員 事務的な表記の仕方についてですが、言語学が専門なのですが、「ウオーキング」や「ウイルス」など、「オ」と「イ」が大文字なのは何か理由があるのでしょうか。

議長 半角文字にしてください。

___委員 医学では、ウイルスは大文字が一般的です。

執行機関 水戸市の広報においても大文字で使用しております。

___委員 表が見やすくなって良かったです。この計画は市民が見るものですか。それとも医療関係者や行政、衛生関係者が見るのですか。市民が見て要介護1とか要支援とか意味が分かりますか。

執行機関 策定の後、ホームページ等で市民も見られます。また、ダイジェスト版で全戸配布予定です。また市民が分かりやすいように標記を工夫します。

- ____委員 18 ページのたばこですが、年齢とか男女別とか出るのでしょうか。分かれば追加してほしいと思います。それと、29 ページのHPV（ヒトパピローマウイルス）併用検査についてはどのようになっていますか。
- 執行機関
____委員 HPV検査については医師会からも要望を頂き、予算要求をいたしております。健康寿命を延ばすためにいろいろな事業をしていますが、早期発見とか、運動の成果、医療費の節減など、メリットを一般市民にPRすれば市民も参加するのではないのでしょうか。
- 議 長 ウォーキングアプリとか実施していますが、数年後でないとも効果は分からないですよ。結果が出たら示してください。
- 執行機関 例えばウォーキングについては、一人当たり1万歩歩けば医療費を一日当たり14円削減できるというデータが国で出ています。皆が取り組めばいくら削減できると数値化したり、また人工透析一人にかかる医療費は年間500万円と言われていますが、一人予防できれば500万円減らせるなど、取組のメリットについて市民に分かりやすく示したいと思います。
- 議 長 皆さん、ウォーキングアプリをダウンロードしましたか。私は平日に4～5千歩歩いています。奥の細道コース等、幾つかコースがあり、自分の実績として分かりやすいもので、活用することで自分の健康につながります。HPV検査も医師会として市に要望しました。がん検診については検診の中身が大事です。水戸市は先駆けて胃カメラ検査とピロリ菌検査をやっています。皆さん御存知ですか。このように水戸市はいろいろな取組を実施しているけれども、市民がそれを知って実際に実行しているかどうかなのです。市も医師会も一生懸命やっています。小学生のピロリ菌検査やHPV検査、大腸がん検診など簡便にがん検診ができる世の中になっています。また定年退職すると検診を受けなくなる傾向があり、受診率が下がる傾向にあります。皆様もぜひ受診率向上の取組に御協力いただきたいと思います。
- ____委員 45 ページについてですが、産後うつ早期発見と早期支援の実施とありますが、来年度から産後うつ予防として産後2週間目と4週間目の健診が公費負担になると聞いています。水戸市でも当計画に追加してはと思います。産後うつの早期発見と児童虐待予防のために。
- 執行機関 県の方に問合せしましたが、まだはっきりしないということなので、準備はしておりますが、決まり次第、掲載したいと思います。
- 議 長 この計画案で、お認めでよろしいでしょうか。
- 執行機関 本日は貴重な御審議ありがとうございました。